子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)





【令和7年度要求額6,309百万円(5,561百万円)】 (国立環境研究所運営費交付金 6,205百万円(5,437百万円)を含む)

化学物質ばく露が子どもの健康に与える影響を解明するための、長期的・大規模な追跡調査を行います。

- 1. 事業目的 10万組の大規模コホート調査として、参加者(親子)の血液等の生体試料を採取・保存・分析するとともに、質問 票等による追跡調査を行い、子どもの健康に影響を与える環境要因を明らかにする。
 - ② 適切な情報提供を通じて、環境リスク評価や、事業者の自主的取組への反映、化学物質の規制強化など、リスク管 理体制の構築を推進し、結果として、次世代育成に係る健やかな環境の実現を図る。

2. 事業内容

追跡調査を継続するとともに、令和7年度は、子どもの成長過程に おける化学物質ばく露や健康状態を評価するための「学童期検査」を 引き続き実施する。また、参加者から得られた560万検体以上にも及 ぶ膨大な生体試料を引き続き計画的かつ着実に分析するとともに、 データ及び生体試料の利活用の推進のための方策の検討を行う。(国 立環境研究所運営費交付金)

本調査の円滑な実施のため、国民、国内外の関係者と連携・コミュ 二ケーションを図り、調査や成果について理解を深める取組を実施す るとともに、調査の実施状況を把握し、企画評価を行う。(請負事業)

3. 事業スキーム

■事業形態 請負事業:民間事業者・団体

交付金:研究機関

■実施期間 平成22年度~

4. 事業イメージ

環境省

民間事業者等

- ・予算の確保
- ・環境政策の検討
- ・調査の企画評価
- 各省との連携、国際連携
- ・情報発信

国立環境研究所 運営費交付金

- コアセンター (国立環境研究所)
- ・調査実施の中心機関 (国内外における学術的連携)
- データシステムの運営
- ・試料の保存分析、精度管理
- ・データ及び試料の利活用検討
- ・ユニットセンター管理・支援

ユニットセンター (全国15地域の大学)

- ・参加者のリクルートと追 跡調査
- 生体試料の採取、質問票 調査の実施

メディカルサポートセンター

(国立成育医療研究センター)

・調査における医学的支援

お問合せ先: 環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課環境リスク評価室 電話:03-5521-8263